

ACC 研修

HIV 感染症・性感染症について **学ぼう**

ACC e-learning

学びのコースを選んで、知識を深めよう！



基礎コース

HIV 感染症・診療の
基礎知識を学ぶ

同じ講義内容で修了認定が無い
『一般視聴』もごさいます



応用コース (職種別)

職種ごとの知識について
理解を深め、技術を高める
※対象職種(医師・薬剤師・看護師)



心理職コース (カウンセラー)

HIV 陽性者の心理と
メンタルヘルスを学ぶ



地域支援者コース

長期生存時代のHIV感染者の
在宅療養支援や多職種連携に
ついて学ぶコース



歯科医療 従事者コース

歯科診療時に必要な
知識を学ぶ



周産期小児コース

HIV 感染症の産科、小児科領域
の知識を学ぶ

受講のステップを経て、各コースの修了認定を取得しよう！

STEP1

オンデマンド動画視聴

STEP2

ライブ講義受講

STEP3

レポート作成・提出

各コース

修了認定

申込方法

右記の二次元コードより、各コースのシラバスと募集期間をご確認のうえ、お申込みください。

※募集期間は各コースで異なっているため、ご注意ください。

ACC e-learning



国立健康危機管理研究機構 国立国際医療センター エイズ治療・研究開発センター (ACC)

HIV看護 専門コース

包括的な患者支援の実践に必要な知識・スキルや多職種連携におけるHIVコーディネーターナースの役割・活動をより専門的に学ぶ



対 象

ACC またはブロック拠点病院が開催している応用レベルの研修 (5年以内) を修了した看護師

プログラム内容

- 講義動画の視聴：HIV感染症看護に関する講義
- 実習：HIVコーディネーターナースの面談・各種カンファレンス参加・多職種連携等の活動見学、患者教育の演習
- ライブ講義：作成したケースレポートの報告と意見交換

医師短期研修プログラム

1997年に開設されて以降、レジデント・フェローシッププログラムに加えて、短期研修を開始した実績があり、研修修了生は全国各方面で活躍されています。

HIV 感染症 / 日和見感染症 / 性感染症に関する幅広い診療経験と知識を学ぶ

対 象

医師経験年数3年目以降の医師

期 間

1-6か月（期間及び時期は要相談）



主な業務内容

- 日和見感染症や重症感染症を含めた免疫不全患者の入院診療
- 紹介患者の初診外来診療／定期通院患者の予約外診療
- 院内外 n/oPEP
- 入院／外来カンファレンス

申込方法

HIV看護 専門コース

右記の二次元コードより、シラバスと募集期間をご確認のうえ、お申込みください。
※募集期間は各コースで異なっているため、ご注意ください。

ACC e-learning



医師短期研修プログラム

ホームページのお問い合わせよりご連絡ください。

ACC研修

検索

<https://www.acc.ncgm.go.jp/seminar/>

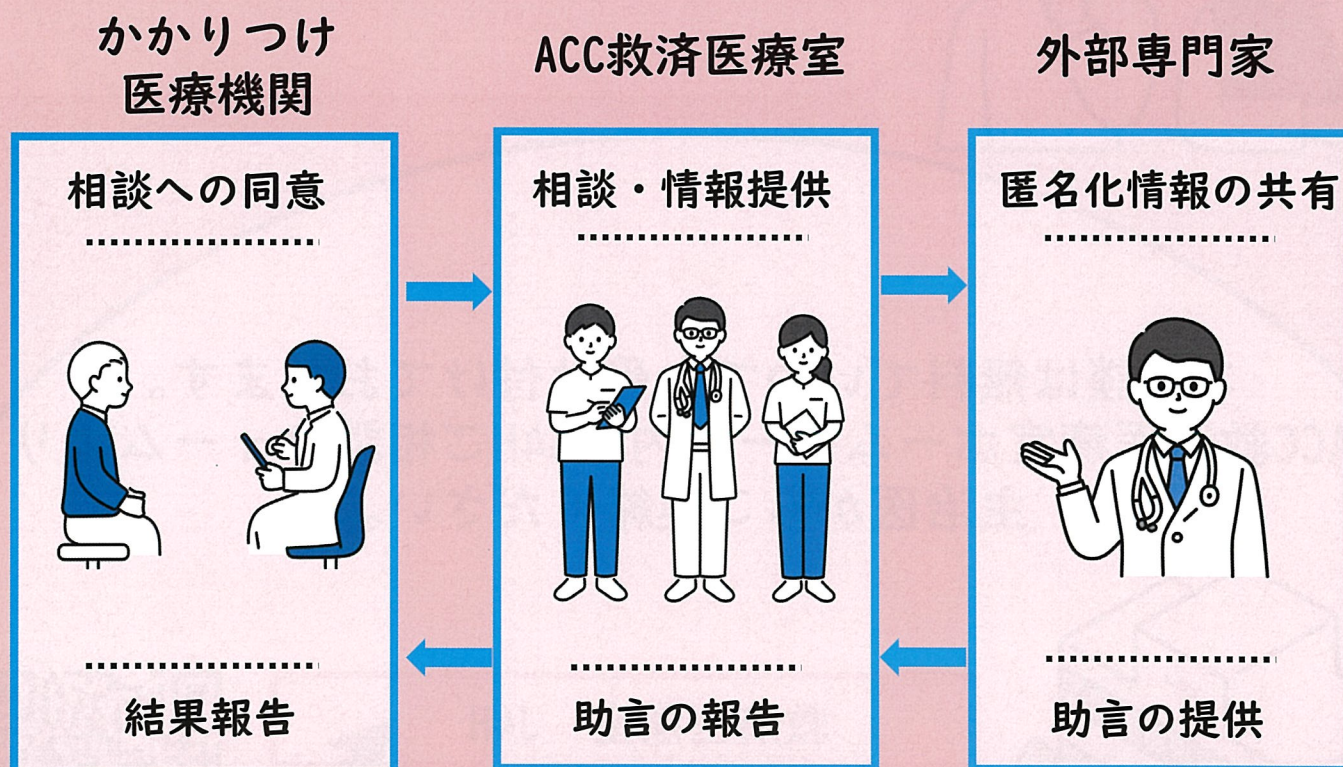
国立健康危機管理研究機構 国立国際医療センター エイズ治療・研究開発センター（ACC）

J4H

肝疾患相談窓口

Japan Consultation Network
for HIV, Hepatitis, and Hemophilia

ACC救済医療室に薬害HIV感染者の方の肝疾患診療に関するご相談窓口を開設しました。



患者さんの同意を得たうえで主治医から
ACC救済医療室にご相談ください。
外部専門家の意見をふまえご回答いたします。

患者さんに適した
肝疾患治療があるのか

門脈血栓症を
どう診療するべきか

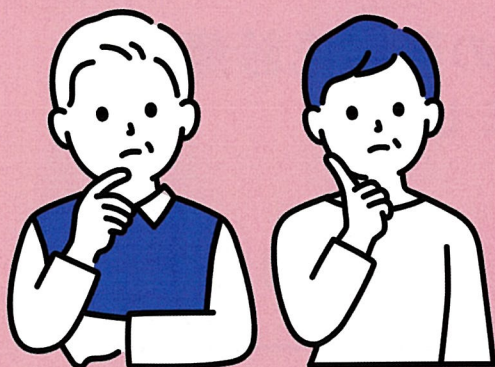
重粒子線治療が
患者さんに行えるか

薬害HIV感染者の
肝移植について
専門家に相談したい

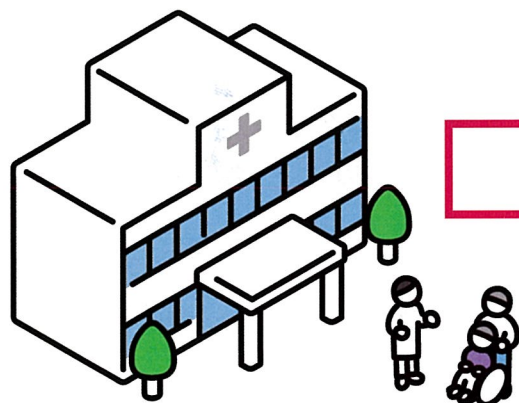
ご紹介できる治療

- ・ 重粒子線治療（保険適応外を含む）
- ・ 肝移植

その他にも、肝疾患に関連して悩まれる
ことがあれば、お気軽にご相談ください。



ご相談は無料でいつでも受け付けております。
ACC救済医療室ホームページ内のJ4Hご相談フォームより
主治医からご連絡ください。



救済医療室 J4H



国立健康危機管理研究機構 国立国際医療センター
エイズ治療・研究開発センター(ACC) 救済医療室

